

安部公房 ～サウンド・音楽と映像による朗読会

# 『棒になった男』

裁かれざることによって、裁かれる者たち、  
棒となりて地に満てり。

日時： **2019年2月23日(土)**  
(開演 13時30分 終演 15時00分)  
場所： 東鷹栖公民館 (旭川市東鷹栖4条3丁目)  
参加費： 無料  
主催： 東鷹栖公民館・東鷹栖安部公房の会



安部公房が少年のころに過ごした家 (旭川市東鷹栖)

「都市の発達に伴う価値観の多様化は、一方では価値観の混乱、人間関係の危機、アイデンティティーの喪失を拡大させている。」 (ゴーシュ・ダスティダー・デバシリタ「棒の森」の超時代性をめぐって—安部公房「棒になった男」論—より)

・旭川ゆかりの世界的作家 安部公房が1969年(昭和44年)に発表した戯曲『棒になった男』の朗読会を行います。《人間が社会制度のなかに取り込まれ、生存競争、所有欲などによって人間性を失いつつあることが示されている》現代の問題を照射した作品をして高い評価を得、ドナルド・キーン訳の「The Man who turned into a Stick」をはじめ、世界各国で多数上演され続けています。

・音楽・サウンドと映像による新しいタイプの朗読会を企画致しました。(安部公房が所有していたシンセサイザーEMS Synthi AKSの音色と映像資料をご紹介します。)

お問い合わせ先： 東鷹栖公民館 0166-57-2622